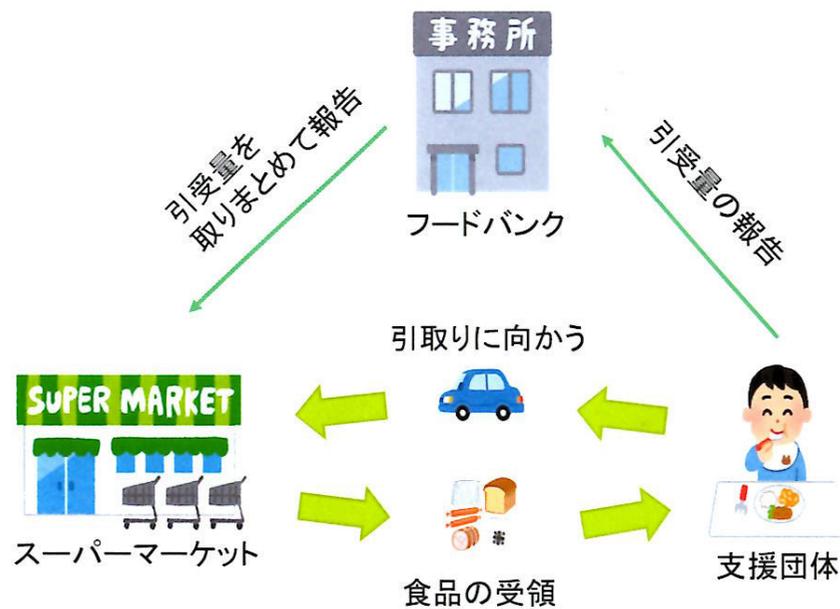


3.2 ハローズモデル誕生



- 2016年11月
- FB福山から各店舗の近隣の施設が直接店舗に行き引取る事が出来ないかと相談があり切替承諾
- 各FBにハローズモデルへの切替要請し順次切替

3.3 ハローズモデルのメリット

- 店舗へ近隣の施設が直接引取に行くので、当日消費期限の商品の提供が可能
- 青果・ハム・ソーセージ・デイリー・加工食品の消費期限・賞味期限ギリギリ商品
- これにより提供商品が飛躍的に拡大

FBのメリット

- 商品を引取に行き仕分けして各施設に配達していたので時間・労力・ガソリン代が節約 経費が大幅削減

ハローズモデルの欠点

- 引取店舗が1社1店舗だと引取商品に偏りが生じる
- 出来るだけ同業他社からの引取を増やすと偏りが減る



5.1コミュニティパントリーの仕組み

1. ボランティア団体が特定の場所に 冷凍庫・冷蔵庫・商品棚を設置
2. 出入口に鍵を設置（有人の場合はなし）
3. 困窮した個人をボランティア団体が一定の基準で審査して決定
4. 困窮した個人のみ鍵の番号を通知
5. 商品は 基本スーパーマーケットが提供 問屋・メーカーもあり
6. ボランティア団体がスーパーマーケットから特定の場所に運搬
7. 個人が鍵をあけて商品取得（有人の場合は手渡し）

